

## 平成30年度 ボランティアコーディネーション研修

### 第4回「人材・プログラム開発」開催要項

#### 1. 目 的

「ボランティア」という言葉が人々に広く知られ、活動者数増加、活動分野拡大の取り組みが始まって久しく経ちます。それにつれて、「ボランティア」についての考え方も多様さを増しています。

このようななか、既存の活動にボランティアを受け入れたり、新たな活動を企画、実施をする担当者においては、「ボランティア」に関する多様な考え方を知り、「ボランティア」を支えるための多角的な視点を持ち、柔軟に対応ができる「ボランティアコーディネーション力」が求められています。

つきましては、「ボランティア」「ボランティアコーディネーション」についての知識、技術、価値（視点）を基礎から習得し、ボランティア活動に携わる職員としての専門性を高めることを目指して、本研修を開催いたします。

第4回目は、「人材・プログラム開発」として、日頃の業務のなかで受けている相談事例から、問題解決のための活動プログラムの開発方法を学びます。

2. 開催日時 2018年11月30日（金） 10:00 ～ 16:30

3. 開催場所 三重県社会福祉会館内 3階 研修室①（津市桜橋2-131）

※会場内駐車スペースが少ないため、極力、公共交通機関をご利用ください。

本館内の駐車場をご利用の場合、研修途中でお車の移動をお願いする場合がありますこと、ご承知おきください。

#### 4. 対 象

・社会福祉施設、社会福祉協議会、市民活動センター、公共施設（公民館、図書館、博物館、美術館等）、企業、大学等でボランティアの受け入れに職務として携わる方

・生活支援コーディネーター、地域福祉コーディネーター、コミュニティソーシャルワーカー等、地域住民のボランティア活動を促進する職務に携わる方

※経験年数や本会主催 VCO 研修の過去の受講歴は問いません。今回のみ、今回からの参加でも構いません。

5. 定 員 30名 ※先着順で定員となり次第締め切ります。

6. 参加費 無 料

7. 講 師 筒井 のり子 氏

龍谷大学 現代福祉学科 教授

認定特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会 運営委員

#### 【講師プロフィール】

学生時代に大規模なボランティアサークルで初の女性部長となり、ボランティア団体の運営の難しさ面白さを体感しました。また大学院生の頃から大阪ボランティア協会のスタッフとして、大阪府寝屋川市において地域福祉を推進する市民活動団体の事務局を7年間担いました。その後、いくつかの大学を経て、1999年より現職場へ。

日本ボランティアコーディネーター協会には設立の準備段階から参画し、2004年～2007年度、2012年～2015年度まで代表理事を務めました。また、大津市社会福祉審議会委員、高槻市社会福祉審議会委員、複数の自治体の地域福祉計画策定委員長などを務めています。

著書に『ボランティア・コーディネーター ～その理論と実際』（大阪ボランティア協会）、『コミュニティソーシャルワーク』（ミネルヴァ書房）、『なぜ、ボランティアか？ 思いを生かすNPOの人づくり戦略』（海象社・共訳）、『ボランティアコーディネーション力 ～市民の社会参加を支えるチカラ』』（中央法規出版、共著）などがあります。

8. 主 催

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

9. お申し込み方法と締め切り

別紙参加申込書にご記入の上、FAX かE-mailにてお申し込みください。

締め切りは2018年11月20日(火)

11. お問合せ先

社福)三重県社会福祉協議会 総務企画部 地域福祉課

TEL:059-227-5145 FAX:059-227-6618

E-mail:yokoyama@miewel.or.jp 担当:横山

12. 第5回以降の予定

第5回 12月14日(金) 10:00~16:30 ボランティア活動のふりかえり

第6回 (2019年)2月15日(金) 10:00~16:30 ボランティア活動の模擬説明会

以上